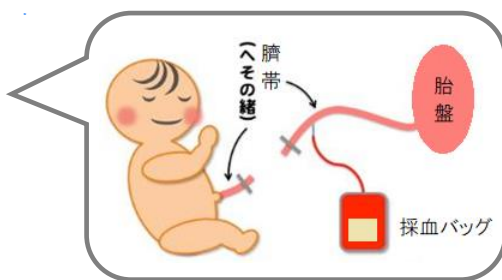
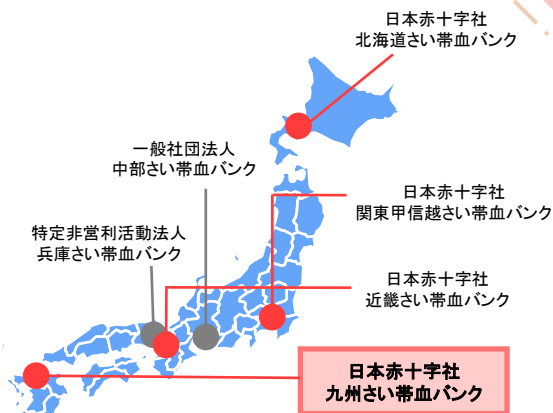


# 九州さい帯バンクについて

**🎀日本赤十字社の**血液事業のひとつに公的さい帯血バンクの運営があります。白血病などの治療のための移植に用いられる臍帯血を供給する事業であり、全国に公的さい帯血バンクは6か所あります。そのうち4か所を日本赤十字社が運営し、九州地区では九州ブロック血液センターが九州さい帯血バンクの業務を行っています。

さいたいけつ

**🎀臍帯血とは、**胎盤と臍帯（へその緒）の中に含まれている血液のことで、赤血球・白血球・血小板などの血液細胞のもとになる細胞（造血幹細胞）がたくさん含まれているため、骨髄移植と同様に移植に用いることができます。



**🎀臍帯血は、**提携した病院で出産されるお母さんにご協力いただき、出産直後の臍帯から採取します。採取時にはお母さんにも赤ちゃんにも痛みなどのリスクはなく、通常であれば胎盤と共に**廃棄される臍帯血を有効利用**します。バンクでは臍帯血の受入・検査・調製を行った後、凍結保存管理をします。そして、臍帯血移植を必要とする患者さんのために移植医療機関へ臍帯血を提供する業務も行っています。



**わずか約60mLの臍帯血で  
助かる命があります！**

**臍帯血移植2万例達成(2021年3月17日)**

九州さい帯血バンクの使命は、お母さんと赤ちゃんの想い、採取スタッフの想いととも、患者さんに安心・安全な臍帯血を提供することです。

1人でも多くの患者さんに移植のチャンス

を広げたいという想いで頑張っています。

**ぜひこの機会に 臍帯血 のことを**

**知ってください。**



**【臍帯血に関するお問い合わせ先】**

日本赤十字社 九州さい帯血バンク (九州ブロック血液センター 製剤三課)

<公式HP>

